

令和7年度 大阪府立高槻支援学校 第1回 学校運営協議会議事録

	校名	府立 高槻支援学校
	校長名	赤木 瑞枝
開催日時	令和 7年 5月 20日(火) 10:00 ~ 11:00	
開催場所	本校図書室	
出席者(委員)	閑喜 美史(会長)、岡田 由紀(副会長)欠席、	
	重永 晃太郎 欠席、登田 悠紀、鳥山 茂 欠席、成瀬 修	
出席者(学校・事務局)	赤木校長、矢田教頭、東教頭、中野首席、東郷首席、上田部主事、岸本部主事	
傍聴者	なし	
協議資料	次第、学校運営協議会実施要項、令和7年度学校経営計画及び学校評価	
備考		

議題等(次第順)

- 1 校長あいさつ
- 2 学校運営協議会実施要項確認
- 3 授業見学
- 4 自己紹介(協議会委員・事務局員)
- 5 令和7年度学校経営計画及び学校評価について
- 6 質疑・協議
- 7 次回の案内

協議内容・承認事項等(意見の概要)

上記のとおり報告等をおこない、各委員から次のような意見等をいただいた。

学校経営計画について(学校長より)

1 保護者や地域に信頼され危機に強い学校づくり

(3)-(3)安全安心な環境整備にあたっては、教員へは業務軽減、保護者の方へは、より利便性を考えた連絡網の活用などを考えていく。避難訓練では時間指定しないなど、小さな変化に対応する対応力の向上をめざす。

2 魅力ある授業づくりと障がいの状況に応じた指導力の充実・向上

(2)-(2)シラバスの充実では学部間連携をして発達段階に応じた学びが深化するようなシラバスをつくっていく。

(3)-(3)日々少し変化して社会の中でより良く生きていく。子どもたちも教職員もウェルビーイングをめざして取り組んでいく。

(4)-(4)働き方改革に向けて、DXプロジェクトチームを立ち上げた。働きやすさをめざす。質の部分の働き方改革をする。

3 卒業後の支援のある自立生活をめざしたキャリア教育の推進

(1)-(1)小学部段階からキャリア教育の推進を進めていく。学部間の交流授業をととした子どもたちのチャレンジをうながす。

(2)-(2)共生社会の実現に向けた取り組みとして、学校間交流や地域の活動や取り組みに参加していく。

質疑・協議 ()内は事務局の回答。

経営計画において、高槻市と協議し福祉避難所に向けた協議をすすめるとあるが、卒業生とその家族も対象と考えているか。在校生についてはどうか。学区が広域であるがどうお考えか。

(現段階では高槻市在住の方で考えているが、防災アドバイザーにも相談をしているところである。)

シラバスの充実とあるが、学部を越えた連携を意識していて素晴らしいと考える。学習指導要領の各学部ごとの段階別目標とリンクして取り組んでほしい。

(わかりました。)

働き方改革とあるが、一般的にすすめる中で管理職に負担がかかることが多いがいかかがか。燃え尽きないようにしていただきたい。

(わかりました。)

今年の秋から就労選択支援事業が新たに始まる。福祉サービスが変わっていく。当面は従来の就労アセスメントであるが研究を進めていただきたい。

(進路担当を中心に制度について理解を深めていきたい。)

(貴重なご意見ありがとうございます。)

次回の会議日程

日時	令和7年 11月 11日(火)10:00~
会場	本校図書室